

新潟大学教育研究院自然科学系教員（作物生産科学分野・教授）公募要項

1. 所 属 教育研究院自然科学系 農学系列
2. 担当学部・研究科 農学部 農学科 生物資源科学プログラム
大学院自然科学研究科 生命・食料科学専攻 生物資源科学コース
3. 担当予定科目 学部：作物学，農業統計学（分担），基礎農林学実習（分担），植物生産学実験実習（分担），生物資源科学演習（分担），卒業論文など
大学院：農作物学特論，農業資源科学特論
4. 専門分野 作物生産科学
5. 職種・人員 教授1名（常勤，任期なし）
6. 採用予定日 令和3年10月1日以降のなるべく早い時期
7. 給 与 国立大学法人新潟大学新年俸制教員給与規程による。
8. 職務内容・条件 (1)農学部および大学院自然科学研究科において，フィールド科学教育研究センターと連携し，フィールドでのイネ栽培にかかる形態・生理・遺伝・生態学的特性および先端技術に関する教育と研究を行う。学部と大学院の教育に熱意をもって取り組むこと。
(2)大学・大学院・学部・プログラム等の運営に積極的に取り組むこと。
(3)フィールド科学教育研究センターの教育・社会貢献・管理運営業務に意欲的に取り組むこと。
9. 応募資格 (1)博士の学位を有すること。
(2)作物生産科学分野において優れた研究業績があり，実験や専門分野の講義を担当できること。フィールド科学教育研究センターの教育・社会貢献・管理運営業務が担当できること。
10. 応募書類 (1)履歴書（様式自由）。ただし，連絡先，大学入学以降の学歴，職歴，学会活動，賞罰等を記入し，顔写真を貼付すること。
(2)教育研究業績書（様式自由）。著書，学位論文，研究論文[査読付き，SCI雑誌に掲載された論文はその旨を明記すること]，その他研究論文・報告書等[査読無し]，特許，最近5年間の学会発表[国際・国内学会]に区分すること。
(3)主要論文5編以内の別刷り各2部（コピーも可）。
(4)外部資金の獲得状況（科研費，その他競争的資金，受託研究など）についてのリスト（最近10年間分）。代表・分担の別（分担の場合は代表者名），金額（分担の場合は分担額）を明記すること。
(5)これまでの教育研究概要，および採用された場合の教育・研究の抱負について，合わせて2,000字程度にまとめたもの。
(6)地域連携，管理運営，産学連携，国際連携に関わる実績がある場合には，その内容についてまとめたもの。
(7)応募者について照会可能な2名の方の氏名と連絡先。
(備考) 応募書類は返却しません。応募に関する秘密は厳守します。また，本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報，「独立行政法人等の所有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に管理します。
11. 応募の締切 令和3年6月18日（金）必着
12. 選考方法 応募書類による選考を行い，最終選考で面接を行う（旅費は支給しません）。
13. 提出書類の送付及び
問い合わせ先 (1)送付先 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学自然科学系総務課学系庶務係
（封筒の表に「農学系列 作物生産科学分野 教員応募書類在中」と朱書きし，簡易書留郵便で送付のこと）
(2)問い合わせ先 新潟大学農学部 教授 岡崎桂一
TEL/FAX 025-262-6615, E-mail: okazaki@agr.niigata-u.ac.jp

※新潟大学農学部・大学院自然科学研究科の活動内容については，それぞれのホームページ(<https://www.agr.niigata-u.ac.jp/>および<https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/index.html>)を参照して下さい。

※新潟大学では，ダイバーシティ推進室を設置し男女共同参画の視点に立った教育・研究・就業環境の整備を推進しており，教員公募においても女性の積極的な応募を歓迎します（ダイバーシティ推進室ホームページURL <http://www.niigata-u.ac.jp/geo/>）。

※新潟大学では，キャンパス・グローバル化の実現に向けて，グローバル対応力の高い教員の採用を推進して

います。教員公募においても、多様な言語を母語とする学生、研究者との日本語、英語を使ったコミュニケーション能力のある方の応募を歓迎します。